

葛飾 FC ニュース

VOL51 2012 2月号

【平成24年度 葛飾FC 保護者会報告】

1月21日(土)葛飾公民館にて本年度第3回の保護者会が行われました。内容を一部ご報告、補足いたします。

1.(本堂代表あいさつ)

本年度3回目の総会です。葛飾FCのサッカーはボランティアの集団で運営しておりますので、皆様の協力が必要になります。用具準備、試合観戦等何らかの形での参加、協力をして頂く事を宜しくお願い致します。

ここ数年ですが、赤字で運営している状況が続いています。ここ1~2年で負担増となっている主な項目は大会の参加費となっておりますが部費は上げない方向で検討したいと思っております。そのかわり、ユニフォーム・備品等まとまったお金が必要となるため、実費負担項目を検討し調整する方向です。会費も千円でやっているという事で出来るだけ節約して頂くようお願い致します。(車も一台でも減らして移動して頂けると助かります)グラウンドがこのままの状態ですと、有料の場所を使う事となり費用がかかってくるためこれについても検討していきます。

一方、交通費を値上げした結果、今年度はマイナス分も小さくなりそうですが、交通費を従前に戻し必要な分を負担してもらう形にしたいと考えています。

また、練習場所については、小学校のグラウンドを1年生が利用していますが、今後野球との兼ね合いもあるので状況を見ていきたいと思っております。現状、税務大グラウンドを第4土曜日9~13時で確保していますが他の施設利用の検討もしつつ練習場所を確保できるようにしていきたいと思っております。

2.連絡事項等

(各学年コーチ、各学年母代表より活動報告)

<1年生>

今現在31名、キッズ2名計33名、新コーチが5名加わりました。

3月に親子サッカーを予定しております。

寒いので、寒さ対策のため手袋をしてきてください。

お母さんコーチも募集しています。持ち物の記名の徹底をお願いします。

<2年生>

勝敗にこだわらない試合をしよう。ドリブルで投げられるように。

ツータッチをしっかりと身につけよう。

忘れ物が多いです。記名の徹底をお願いします。

手を袖の中に入れて、手袋を着用して下さい。

<3年生>

来年度の母代表決定しました。

足元を中心とした指導方針の説明。

チーム編成の意図(なるべく多く全員がボールに触れるように)

ユニフォームの統一に関してのお願いをしました。

<4年生>

5年生は大会(公式戦)が少ないので積極的に練習試合を入れていく予定です。

・指導方針・マナーの徹底・オフサイド等ルールを教える・ドリブルメイン

高学年になるので、公共の交通機関を使う機会が増えると思います。

母代表、副代表、六送会役員2名決定しました。

<5年生>

5年生としての公式戦、カップ戦はすべて終了しました。

最近6年生と一緒に練習や試合に参加させて頂いています。上の学年とやることで刺激になっていると思う。

最高学年としての心構えを身につけていくようにしたい。

六送会に向けての準備を進めております。

来年度母役員は昨年12月に決定しています。

<6年生>

6年生としての公式戦は終了となりましたが、今後はプライベートカップや船橋招待(選抜)に向けての練習を重ねていき卒業に向けて良い思い出を作りたいです。

あと2カ月で卒業ですが、下の学年に少しでもお手本を示せるように最後まで頑張り有終の美を飾りたいと思います。今まで6年生を支えてくださったコーチや保護者の皆様に感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

・葛飾FCホームページより

各学年は写真と戦績のアップをお願いします。検索は葛飾FCです。

葛飾FCの指導方針と立ち位置の確認

<指導方針>

中学~高校、その先までサッカーに関わっていける事、サッカーの楽しみを知ってもらう事を目的に勝敗ではなくドリブルを重視した指導を継続していく。

また、サッカーを通じて地域の青少年の健全な育成と地域連帯をしていくボランティア団体である事を皆で再認識し活動をしていく。

<練習と試合>

まずはチームの勝敗よりも個人の成長を観る事。小学年代での勝敗は中学~高校へ行ったら全く関係ありません。大事なのは今しかできない個人技術の向上です。

技術的な面では、ドリブル、フェイントで相手を抜く、ボールが来たとき、ボールを持っている時にきちんとコントロールする、思ったところに蹴る、を練習しただけ出来るようになったかを個人レベルで確認していく。(当たり前と思われるかもしれませんが)

また、知識や精神面では、サッカー仲間を敬う気持ち、あきらめない気持ち、考えプレーする姿勢、をサッカーを通じて伝える。

そして、週一回~二回の練習をする葛飾FCでは、試合はこれらを確認する機会であること。結果は後からついてくるものと認識して欲しいのです。

ここは、子供たちの将来を見据えた指導をするうえでとても重要な要素です。

<コーチのがんばり>

ところで我々コーチはできれば楽に上記目的を達成したい所ですが、子供のスキルレベルの差、練習場所、練習メニュー、試合相手などを検討して実行するためには結構労力を要します。これを効率的に進めるたの方式としてMTM(試合で課題を確認し~練習し~試合で成果を観る)という言葉があります。リーグ戦などでコンスタントに試合ができればまさにMTMを当てはめる事ができますが、現在参加しているFORZAリーグは残念ながらうまく機能していませんし、また、FF、JFリーグは試合はできているが刺激が少ないという声も聞かえてきます。これらはお金をかければ解決できる部分もあるようにも見えますが、コーチの指導方法や工夫、努力によってはそれで改善できる部分も多々あります。

<来期の方針>

まず我々コーチは、前述した基本的な「方針」と葛飾FCの「スタンス」を再認識して活動したいと思っております。色々な考えがあるかもしれませんがここは一致団結、是非葛飾FCの状況を理解頂きご協力をお願いしたいと思います。

また、練習場所については、川崎さんのご尽力により今までと変わらない練習時間が確保できています(大変感謝しております)が、さらに公共グラウンドを中心にした練習場所の確保と適切な試合の確保に向けた積極的な活動をしていきたいと思っております。

そして運営予算ですが、練習場所試合場所を外部にするしかない現状では最低限必要となる予算も確保できない状況です。これについては別途費用を確保する方向で調整したいと思います。

最後に、このような状況のなか各学年ばらばらの活動にならないように気を配ること、また少なくとも前後の学年とは可能な限り交流しながら活動ができるようにしていきたいと思っております。

葛飾FC代表 本堂